等ヲ實行シテ居ル實情右ノ如キ場合、若シ日獨伊軍事同盟ノ實現セラルル暁ニハ、强强ノ勢力均衡ノ爲之ニ對抗シテ結成セラルヘキ同盟ニ、米國ノ參加カ缺クヘカラサルモノトナツタ。蓋シ蘇聯ノ英佛左袒ハ最早左程力カナイカラデアル。斯テ極東ノ事態ハ、米國ノ民主主義ニ取ツテモ極メテ重大ナル意義ヲ持ツモノト言フヘキデアル」

蘇聯邦

△近衛聲明ハ、日本ノ自信ナキヲ暴露

十二月三十一日ノ「イズベスチヤ」ハ、日本ノ聲明ト實際ト顯ス大要左ノ如キ論評ヲ掲ケタ。

一近衛首相カ該聲明ヲ發表シタノハ、日本ノ地位弱化ノ結果デアル。日本國内ノ尖鋭化、國民ノ不平ノ結果、斯ル聲明ヲ發シテ日本ノ最小ノ綱領ヲ滿足セシムルニ於テハ、戰爭ヲ終ル用意アルヤニ見セカケ、又日本軍ノ攻擊力弱クナツタ今日、日本軍國主義ハ

3/

17

最小ノ綱領テ妥協スルカニ見セテ、支那ノ反日ヲ弱化セントスルモ、斯カル期待ハ失敗ニ終ルヘシ。要スルニ近衛首相ノ整明ハ、日本カ全支ヲ征服セントス企圖スルモ、日本軍閥主義者カ、其ノ成功ニ確信ナキコトヲ自ラ暴露セルモノテアル。」

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

六、瑞西

△聯盟ハ第動セヌノカ賢明

一月一日ノ「トリビユーヌ。ド。ジユネーヴ」紙ハ「聯盟ノ危機」ト題スル社説ヲ掲ケ、聯盟ノ現狀ニ論及シ徒ニ蘇聯ノ策謀ニ乘ルナト警告シテ、左ノ如ク述ヘテ居ル。

「既ニ日獨伊三國ノ脱退ニ依リ、聯盟ハ其ノ普遍性ヲ喪失シテ居タノタカ、墺太利ノ合併及「チエツコ」問題ハ、更ニ致命的打擊ヲ與ヘタ。此ノ責任ハ、聯盟ヲ現狀維持ノ政治的機關トシテノミ利用シヨウトシタ佛國ニ在ル。英佛兩國モ今トナツテハ、聯盟ヲ利用シ得ナイコトヲ悟ツタテアラウ。蘇聯ハ自分丈ケカ「ウイルソン」主義ノ正統相續人ノ樣ナ顏ヲシテ、聯盟ヲ攪亂シ恐ロシイ策動ヲシテ來タカ、之モ西班牙、中歐及極東ニ於ケル策謀カ、何時モ失敗ニ歸スルニ顧ミ、正面カラ責任ヲ採ル樣ナコトハ避ケルテアラウ。此ノ現實ヲ前ニシテ、聯盟トシテ最モ賢明ナ策ハ、此ノ際何モセス大人シクシテ時機ヲ待ツコトテアル」